

芦別消防団員募集

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。

年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます（高等学校在学中のかたは入団できません）。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出勤し活躍しています。消防団員の処遇については、年額報酬が支給され、災害活動や訓練に出勤した際には出勤報酬及び費用弁償が支給されます。その他、公務災害補償、被服の貸与、退職報償金（5年以上勤続）、各種表彰制度等があります。

地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細 芦別消防署庶務係
☎22-3106



★市長だより★

79

高気圧の影響から、特に4月中旬には、記録的な暖かな日が続くなど、体が暑さに慣れず、市民の皆様には体調管理等に困惑されたのではないでしょうか。

また、山々では春を象徴するコブシ（辛夷）の花が例年になく咲き誇り、例年になくことの多い昨今で、気がかりなところでもあります。

4月8日に芦別高校、9日には、北日本自動車大学の入学式に出席し、同高新生26名、同大入学生30名の皆さんに新たな門出への祝意と実り多き学校生活を送っていただくようエールを贈らせていただきました。

また、星槎国際高等学校（芦別学習センター）の入学式は25日に予定されており、新入生の皆さんにお祝いと激励の言葉を贈らせていただきます。

未来を担う新入生の皆さんが、それぞれの夢に向かいチャレンジ精神を大いに発揮いただくことを期待いたしております。

星の降る里・芦別健夏まつり実行委員会（市、観光協会、商工会議所等11団体で構成）の総会が16日開催され、7月20日（土）・21日（日）の両日に通算



52回目となる健夏まつりの行事が決定されました。

今回は、コロナ禍から5年ぶりに市の無形文化財「芦別獅子舞」が、芦別獅子保存会の皆様から披露されるほか、新たに芦別出身のPerformer「RUI（ルイ）」さんによる「大道芸パフォーマンス」が加わり、メイン行事の「健夏山笠」は、昇き山が昨年と同様の3基、コースは延長1・7キロから1・4キロに短縮され、また、「千人踊り」は、千人の踊り手の確保が難しい状況から、「健夏山笠」の名称と同様に「健夏おどり」に改め、コースについても、駅前通りの直線を往復する

順路に変更し、開催されます。子どもからご高齢の方まで、1人でも多くの皆さんが楽しんで参加でき、芦別ならではの夏の風物詩、「健夏まつり」の盛会に向け、実行委員会一丸となって取り組んでまいります。

5月23日から6月7日にかけて、市内の多目的研修センター等10か所において、昨年続き「まちづくり懇談会」の開催を予定しております。

「令和6年度の市政に係る主要施策」や「水道事業における水道料金の見直し及び浄水場の更新」などのほか、地域の課題や市政全般について市民皆様と率直な意見交換を通じ、今後の市政運営に活かしてまいりたいと考えておりますので、多くの皆様のご参加をお願いいたします。

市内においてヒグマの出没情報が寄せられる時期となりました。特に山菜採り等入山の際には、十分注意いただくとともに、被害防止のため、ごみや農作物などの管理の徹底等、人里に近づかせないことが重要でありますので、相互に連携し対策に取り組んでまいります。

芦別市長 荻原 貢
（4月22日記）

令和6年度 北海道芦別高等学校入学式



4月8日、芦別高等学校の入学式が開催され、高校生としての第1歩を踏み出された新入生の皆さんに、お祝いの言葉を申し上げます。